夕刊
磐城新聞
一月二十一日發行

定價 一ヶ月金六十五錢 一部金五錢（郵稅共）
廣告料 普通欄 一行金六拾錢 特別欄 一行金九拾錢（五號十二字詰）（場所指定一行増し）
編輯印刷兼發行人 柏木哲 福島縣石城郡平町田町十六番地
發行所 磐城新聞合資會社
振替口座（タイラ）平局私書函第十二號 電話五六四番
（日曜祭日翌日休刊）
東京振替一〇八五六五番

天氣豫報 小名濱測候所觀測
今晩は北の風曇
明日は北西の風天氣次第によくなる

磐城のシンメイサマ研究（三）

磐城民俗研究會　高木誠一

○

これに着せる着物は五寸に一尺位で中央に穴をあけて首を通し、兩端を三四切れ目を入れたもので、毎年正月十六日が着せる日となつてゐるが、時によい布切れが出來たとか、機を織つた際々の元端を切つて神明樣に着せて呉れ等言つて持つて來る信者等もありその折は着させるので何時も數枚着てゐる。赤井村下小川の某家にある神明樣は夏になると暑いと言つて着物をぬくと言はれてゐる。

大浦村敎法院の神明樣の一組を隣村戸田の某家に借して置いたが、相當長い間その家に止まつてゐたらへと歸りたくなつたと言ひ出したので再びもとの敎法院へ歸したと言ふ。かゝる場合の神託は多く夢知らせ等によるらしいが、又巫女に依つて傳へられる事もある。

此等のシンメイサマの研究には二通りある。一つは丹念に地方の資料を蒐集する事であり、他の一つは廣く他地方の分布や系統を調査する事である。

○

現在知られてゐるオシラサマの分布は東北一帶就中陸前、陸中、陸奥、羽前、羽後となつてゐる、然しこの名稱は區々であり、オシラサマ（陸中一般）オシラボトケ（陸中膽江地方）オヒラサマ（陸奥八戸地方）オヒナサマ（黑石地方）オクナイサト（山形地方）トウデイサマ（仙台地方）ガキボトケ（陸中一部）カバカワホトケ（山形秋田の海岸地方）等枚擧に遑なく、當地方のシンメイサマ、又は伊勢神明熊野神明と稱するものも同類であらう。

この形態は陰陽二体を原則とするが、頭は鷄頭。姫頭、馬頭等ある。材料は桑の木が本態と思はれ約百二十年前羽後仙北地方を旅した菅江眞澄翁は『月の出羽路』次の如くに記してゐる

谷を隔てゝ生ひたる桑の樹の枝を採り東の朶を雄神西方を雌神とし八寸餘りの束の末々人の頭を作り陰陽二柱の御神を準ふ。絹綿を以て包み秘め隱し巫女それを左右の手に取り祭文祝詞を唱へ祈り加持して祭る

盛岡附近では桑樹の四枝を出した枝で造り、青森縣上北郡天間村附近では家の庭に桑の桑の木が生えた時、五戸附近では山畑の自然生の桑の木でオシラサマを造ると言ふ

1月22日
△近江に百濟の大寺を造る（皇極帝元）△金穀の献進を停止（明治五）△東支鐵道歐亞連絡す（昭和五）△雪崩の北陸線で五十名生埋となる（同一一）△日米綿業協定成立（同一二）

時吟

平華生

○七夕と二日市とで平の名
○御弔詞にアッチコッチで竪り泣
○兄弟は垣にせめえて檢事局
○明朗は市會と市議の淨化から
○力ある智男無くもめに探む

呈國分主事

珠雲　小野務平

正直忠誠答帝宸
多年隨處德聲新
當今顯達詭譎者
官界超然出色人

講談　髑髏組（どくろぐみ）

(95)　林杢兵衛作　金子士郎畫

二つの謎（十）

日本橋の中州に、如月と云ふかなり大きな料亭がある。

それは、つい一ヶ月程前まで、賣屋の札が貼つてあつたが、どんないゝ買手がついたのか、その札が剝が

れて間もなく、粋な船板の額に、如月の家號もそのまゝ新しい女の經營になつて開店されたものであつた。

女將はどうせ誰かの妾だらう。年はまだやつと二十か三だ。まだどこかに殘る艶な色香は、たしか柳橋か、葭町あたりで、左り褄をとつたもの――と云ふ素性がうなづける。

その外に、氣の利いた女中が七八人、どれも相當器量よしで、客のもてなしが親切と云ふ專らの評判だ。そのためか、開店以來まだ一日も座敷のあいたことがないと云ふ、素晴らしい繁昌振りだ。

けふもまた、朝から、奥の十疊間も二部屋もブチ拔いて占領し、三味や太鼓で景氣のいゝ底拔け騷ぎだ。

開店から、五六度目の馴染客らしい御連中。いつも十二三人連れだが、腑に落ちないのは、各人各樣に異なる風采だ。

浪人も居る。醫者らしい男も居る。坊主も居れば易者も居る。さうかと思ふとやくざ稼業とする三ン下らしい者も居る。はては虛無僧風の男まで取交せて千種萬樣。

そうして何時の集會も、散會も、一人一人別に集りまた別に去ることだ。

顏が揃ふと藝者を呼んで、わアッ！と景氣のいゝ一騷ぎ、それが濟むと決つたやうに、女中一人も近づけず、何事かひそひそと密議をするのが常である。

一體何の集りだらう？

始めのうちは女中達も、こうした得體の知れぬ集會に氣味惡く感じたが、やつと素人俳句の天狗連と判つて、世話の掛らぬ上客樣と、今日此頃では、普通ならぬ待遇をするやうになつて來た。

世の中が泰平に流れると士農工商の差別なく、こうした會が多くなる。素人俳句の持寄り句會と正體が判れば、別に不思議でもなんでもない人みな浮ッ調子の元祿時代だ。

『さア彈いたり〳〵。拙いが一つ、今流行の小唄を聞かせやう』

醫者が獨りではしやいで まるつきり糸に乘らない、英な歌を、調子ッ外れに唄ひ出した。

『駄目おやないの先生、そんな變な唄ッたらありやしないわ。ちつとも糸に乘らないちやありませんか』

ばちの彈きやうもない相手の藝妓が、當惑顏に經くツンと拗ねて三味を投げ出した。

『はッ、はッ、は、俳句は三味に合はぬものかな――だ』

『知らないわよ、あだしやまた隨分珍らしい唄だと思つて、一生懸命に調子を合せてゐるのに、意地惡……！』

『はツは、いや濟まぬ〳〵ちやア今度は間違ひなく合せる、もう一度、よいか。そりや參るぞ……四五本の……コリヤ〳〵だ』

『えゝいゝわ、それならどうやら合ひさうよ』

『……確に時雨を聞く夜かな……だよ』

『よう〳〵、巧いわねえ、それから……』

『それで仕舞ひぢや、はツ、はッ』

『まア、先生の意地惡……ねえ、駄目ぢやないのまたそんな唄……』

『はッはッは、これも俳句だよ』

『まア知らない』

と、横を向く藝者、客から見れば、嬉しいやうな拗ねかただ。

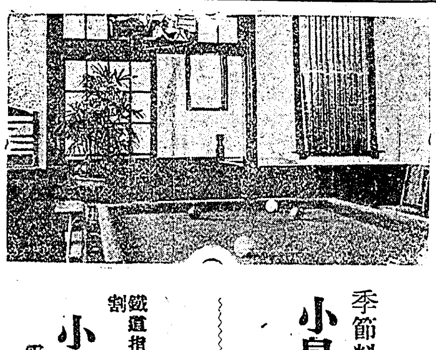
廣告
おでん　一平（イッパイ）　電話二六三番

シモヤケ家傳藥
（是までシモヤケは暖かくならねば治らぬものと諦めて居つたのが一日二、三回の御使用でクヅれたシモヤケも忘れた樣に治ります。（定價金三十錢））
現今の塗藥と異り罨法により根本から除去するものであります。シモヤケは寒さの爲になるもので塗藥では決して治るものではありません、又クヅレタシモヤケに塗藥では塗布と同時に痛みを感じたりカユミを增したり致しますが、此藥は無刺戟の中に心地良い罨法により皮下の血行を良くし幼き御子樣方にも喜ばれて如何にクヅレたシモヤケでも完全に全治致す事保證致します。是非一度御試し下さい。
東京市丸井邦寶堂
福島茨城兩縣特約販賣　伊藤石炭店　平市一丁目　電話三四九番

平みやげ米やの最中
尚一層風味と品價を吟味致しまして御客樣を御待ち致して居ります。
平市五丁目　米屋最中專門店　電話（呼）二九〇番
ソセイナンヨー散　南洋蘇製社平代理店

病室增築、手術室完備
醫學博士　產科婦人科　五十嵐雄二
往診隨時　平市新川町『電話三二六九番』

季節料理　小鳥料理
鐵道指定旅館　割烹　小瀧鑛泉　電話小名濱一〇三



お醬油は……ヤマフル
味噌醬油　たひら正宗　鰹節　食料品
鹽屋　山崎合名會社　福島縣平市　電話（營業部一〇番　本店二七番）
明治生命磐城代理店　山崎與三郎

實用新案第一八七四三〇號　意匠登錄第六六一一六七號
石山式　石綿ムシカマド
こんな經濟的な『かまど』は他にありません
安價な燃料で濟み、保温力が強く堅牢で火の元絕對安全！、御使用に御便利な！石綿製のムシカマド、近代生活のお台所に是非、おすゝめ致したい新製品で御座います。

和洋銅物金物問屋　平市五丁目　（久）釜屋商店

磐城の御みやげ品
名物　靈峰（みやま）羊羹（名產柿煉）
姉妹品
磐城耶馬溪……美山（みやま）羊羹
同　七濱……のり羊羹
同　豐間……辨天羊羹
◎各種一本十錢
製造發賣元　小川郷驛前　平屋賣店

ニッポン・魚は凍魚
日本水產特約　平製氷會社　電話二八・三二六番
鯛　甘鯛　エビ　マナ鰹　白魚　帆立貝　ワカサギ　ウニ貝燒
ピンマル凍魚
大陸在四丁目　ト印魚問屋　電話五二八番
配達ハ一尾一箱ヨリ迅速ニ致マス。

精神病科　脳脊髄病科　神經病科
郡山驛より約三十丁　安積中學より約五丁
內務省指定　福島縣立代用精神病院
郡山腦病院
郡山市外大槻村針生　電話九二五番
入院隨時　院長醫學士　金森五郎

公債、株式、賣買　一般證券業務
平市三町目　電話一七七番
助川町天王町　電話六九番
大子町榮町　電話二九番
營業所　水戸市泉町二丁目　電話二四〇一・六〇番

給仕募集
御望みの方は委細面談

吸入用酸素　純度99%
度量衡　モノサシ　マス　ハカリ
計量器　体温器　寒暖計
開內藥局　電話四〇番

銘木（床ノ間材）
天井板、ベニヤ板買ふなら
確かに御期待に添ふ良品廉價の
「万」織田材木商店へ　福島縣平市　電話平四六〇番
營業種目　建築木材一式・銘木・ベニヤ板・秋田產杉四分板・建具材・便利瓦
一變せる勉強振りを、ぜひ一度お試しを乞ふ

晝夜診療
外科一般　內臟外科　レントゲン科　泌尿器科
北川外科
平市新川町（電四六四）　醫學博士　北川芳夫　技師　三浦常保
〔血液檢査毎日〕イツデモ入院デキマス。

上原家政婦會
平市紺屋町一ノ一　會主產婆　上原通子　電話二二一番
產婆看護婦資格有者ニシテ最モ熟練ナル者ヲ一般家政婦トシテ派出致シマス

就學の春近づく

可愛い今年の初登校 全市で約七百五十名

寄留手續を急ぐやうと 市學務課の希望

漸く新學期が近づいて來たので市の學務課では今春の就學兒童調べで長谷川主任以下近來夜を日に繼いでの努力振りを見せてゐる、學期開始直前急に寄留屆出が殺到する前例に徴し、今年も其の時に及んで若干の增加を見込まねばならぬが現在調べ上げた就學兒童は昨年の七百二十三名に對し

（第一）二一一名（第二）一九九（第三）二四四（第四）九五

合計七百四十九名の多數に上り、之が爲第一第四とも各一學級を增さねばならぬ事になつて居る。而して之等該當兒童の家庭に對しては來月中夫々就學通知書を發するので之により三月二十四、五日頃當該學校に入學の手續きをすれば良いのであるが、中には押し詰つてから結婚、出生、寄留三種の屆出でを一時に行ふなどの珍事實もあり之等は其が爲め就學の時期を遲延するなどの不都合も生ずるのでお互の煩雜を避くる爲寄留未屆者は勿論既に所定の手續きを了しても其後の移轉關係などは通學區に異同を生ずる場合が少くないので遲滯なくその旨を屆け出られ度いと

童心は反映す 平市の納稅成績上々

納まつた金六萬圓也

平市當局が童心を通じて行つた納稅デーの成績が此程纏つた——これによると期間中納まつた金が〆て六萬一千三百五十圓うち縣、市稅十二月末納期のものが六萬五百二十五圓中四萬百三十二圓、市稅の滯納五萬四千九百十九圓のうち二萬一千二百十八圓整理された

市役所當局では——旅行列其他、可憐な兒童の動員には親御さん達の納稅心もだいぶ動かされました、縣市稅十二月納期のものは以前約半額納まれば上々でしたが今度は一萬圓以上多く納まつてゐますヨと『無字成績表』を前にして語つてゐた

納稅組合續々新設

尙納稅成績向上の一助たる納稅組合は期間中奬勵金を交付してこれが設立方を促したが此の期間中新設された納稅組合は左の如く全部で廿三組、組合員は多くて古二辰の三十四名、少くて十六名、市內の組合はこれで百四十四組となつた

一丁目、笹山、長橋第七二十八區三組、鯨岡、草鹿、幕の內、浦澤、杉內、岩間、高橋、富貴內、古二辰、平車掌、沖、中町丸ほん、野崎自動車、平驛、山田、與似井前組同後組

夏井川の磐城橋架換

近く奥山技師實査

平市—小野新町線縣道の夏井川に架かる磐城橋は夏井川改修で明年度架け換へらるゝこととなり近く縣土木課奥山技師が來郡調査の上位置を決定されるが大體現在よりやゝ下流に延長百三十米幅員五米五〇以上を計畫されてゐる

英靈よ眠れ

相次ぐ町村葬

皇軍の第一線に華々しく散つた英靈を迎へ目下每日のやうに各地で嚴かな町村葬が營まれて居り今二十一日は神谷村では佐藤伍長、大浦村では早川伍長のため同樣執行、各方面からの弔詞、花輪等に勇士の武勳は飾られた、尙決定した町村葬日取りは既報の如く

二十三日湯本、內郷、二十四日泉

更に二十三日午後一時から第一小學校で久保町出身上等兵大山德直氏の市葬（第二回目）を執行する平市では此程協議の結果さきに行はれた古泉大尉の時と同樣青沼市長を葬儀委員長として嚴かに營むべく目下夫々分擔をきめて諸般の準備を急いでゐる

小川の村葬

小川村會を十九日開き村出身の戰死者箱崎磯三郎氏の村葬を二十四日午後一時から同村小學校で執行するに決定した

○○○○○矢內刑事榮轉　平署特高刑事矢內茂彥氏は昨二十日附四倉署に榮轉した、後任は福島署若松時衞氏

○○○○○第二校地理講習會　平第二校では二十四日午前九時から本縣女師々範附屬小學校訓導佐藤喜右衞氏を招き低學年の地理敎授の實際を主とした講習會を開くことゝなつた

○○○○○磐崎村葬協議　磐崎村會を昨二十日午前九時から開き村出身の戰死者上等兵越沼林平、同江尻英治兩君の村葬並に部落有林伐採に關して協議

賞與金から五十圓

片倉の女工さん献金

『この非常時に正月休みなんて勿論ないワ……』と力強い銃後の覺悟をきめてせつせと稼いでゐる片倉磐城製糸の糸姬達、同會社では既報の如くこの期間中支出する特別賞與金のうちから五十圓を『從業員一同』の名で今二十一日平市役所に恤兵金として寄託した

陣中慰問 報國講演

市內吉田新聞店々主催の『陣中慰問報告講演會』を二十二日夜六時か

非常時に即應して 平少年團一大前進？

諸機關と提携着手か

現在百數十名の健兒から成る平少年團は街頭の國防獻金募集、防空演習時の傳令服務等刻下の非常時に即應した活躍振りを見せてゐるが今回大日本少年團聯盟が現下時局に應じて時代的轉換をなし國策の線に沿ふて新たなる體制の下にスタートすべく敢然歩を前進して國策に對應、政府の總動員體制に積極的に參加すべく直に準備を開始する事となり從來兎角獨自的であつた態度を一擲、他の青少年團と手を握り將來國內的のみならず支那の親日的童兒とも固き提携を目指して同種の諸團體と有機的結合を圖り一大青少年團運動を卷き起す事になつたので平少年團でも聯盟の趣旨を体し同一歩調に出る爲め今後の提携に關し近く市青年團との間に何等かの協議が行はれるものと觀られてゐる尙は同聯盟の傳統たる三指の禮は諸團體提携の大道を控へて特殊的である點に鑑みて最も一般的なる軍隊式五指の敬禮に改める事を申し合せたので平少年團も亦將來之に改められるは必至と豫想さる

高橋君病死

磐中昭和七年卒

市內古鍛冶町出身新吉氏長男井口部隊特務兵高橋新治郎君は去る十六日病死した旨通知あつた、同君は昭和七年磐中から早稻田高等工學校に學んだ。一家は桐生市堺町に移任して母は七年前死去、弟二人ある

丹野家慶事

來三月磐女を巣立つ日立電力會社平發電所長丹野英治氏令孃千鶴子さんは過般東京女子大を受驗見事合格の旨此程通知があつた、尙は上の令孃も同じ磐女出身の郁子さんは來三月女高師を卒業する筈で全家喜びにつゝまれて居る

○○○○○湯本産組事務指導　湯本町産業組合の事務指導は廿六日午前十時から同組合事務所に行はれるが講師は縣經濟更生課中島技師

海軍願書締切延期

郡下の海軍志願兵採用試驗は來月六日から三日間平第三小學校に施行するが平市の受驗者は二十二名、締切りは舊臘二十四日迄であつたが都合で試驗前日迄、延期された

上映時間は三時間以內

映畫規則改正を前に 平署當業者に指示

映畫國策により來月一日から改正される興行物取締規則の趣旨について平署では既報の如く今二十一日午前十時から管內該當業者十三名を招いて種々指示した

今回の規則改正によつて今後映畫の上映時間は正味三時間以內とされ、又フキルムの長さもトーキーものは五千米に、無聲のものは五千五百米に夫々制限され、臨時ものも同樣これに準ずることになつた

內妻に化けたか

片端酌婦行方を晦す

市內南町料理業喜久屋こと鈴木ミツさん方抱酌婦埼玉縣大里郡生れ武井サク（二八）は昨年十一月一日夜前借を踏倒して逃走、最近の噂によれば赤井村邊の炭礦坑夫の內妻として化け込んでゐるらしいことが判つたので二十日抱主から平署に搜索願

同女は右拇指第一關節より無く、これをかくすためゴムサックを嵌めてゐる

○○○○鹿島防火宣傳　鹿島村で去る昭和四年二月同村走熊、上、下鹿持山林を燒いた大火後今年で十年になるので來月十四日頃これを記念して火災模擬演習を行ひ防火思想の普及につとめるらしい

坂本上等兵戰死（草野出身）

本籍草野村下神谷字宿、山口縣玖珂郡麻里布町兩角部隊上等兵坂本三郎君は此程第一線の華と散つた旨發表されたが同君は同村坂本銀藏氏の甥で出征前まで大阪の人絹工場へ勤めて居り草野の生家から出發したもの同君は滿州事變にも出征、兄の米雄君も現在第一線に活躍してゐる

體位向上で身長引上げか

大きくなる？お巡りさん

縣警察部では明治二十四年發令の巡査採用規則が既に時代遲れのものとなつてゐるので、その改正を行ふことゝなり研究中であるが、改正案によると現在まで判任官以上の奉職者、文官任用令による判任官資格者、巡查精勤證書所有者、下士適任證書所有者は無試驗で採用出來ることになつてゐたが之を改めて凡て試驗によることゝし、また一般體位が向上してゐるのに鑑み身長五尺一寸以上といふのを相當引上げることゝなるらしい

○○○○○高久で慰問袋　高久村では目下一個五十錢程度の皇軍慰問袋を作製、昨二十日發送した

○○○○○四倉信組總會　四倉町信用組合總會を二十三日午後一時から同町小學校に開く

○○○○○川前駐在所改築　川前村巡査駐在所は工費二千圓で改築することゝなつた、請負人は小野新町高龜二郎氏

陣中を聽く

——（68）——

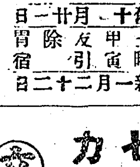
息詰る緊張のうちに 瞬間城門はケシ飛ぶ

市內枝木町出身 長谷川惣次郎君（通信）

承前＝〇兵にして破り得す。〇東亦然り、〇〇〇〇の巨彈をし、城門の鐵扉目がけて〇〇〇發。打ち込めど結果は僅か僅二十糎の小穴を鐵扉に開け得たのみ…愈よ最後の覘みは〇〇の華〇〇による〇〇〇のみ。時に昭和十二年十二月〇〇日午前六時三十分總ての準備完了せば、待つのは〇隊長の〇〇命令ただ一發、やがて〇〇命令と共に〇〇された。（略）昨夕刻より幾多犧牲を拂つて爲した敵前作業の結晶なのだ。成功？不〇兵成功？それが吾々〇隊の名譽が立つか起たぬかの分岐點だ。二分間のその長い時……旋て起つたその爆音、幾多英靈と化した戰友達の恨みも知つてか、全文を覆す樣な大爆音だ。見よ！さしも堅固を誇つた〇〇南門も跡方も無くケシ飛んでしまつた。

それから逃げる敵を追ひつゝ現在の〇〇に入りました、ここは非常に美しい街で御座います、高層建築物あり、公園あり、遊園地あり足を一度市街へ入れゝば官衙、銀行、大會社等々軒を聯ね、道路は凡てアスファルト、而も柳の並木が植ゑ、〇湖のほとり公園地へ來りて見れば水清く、そして樹木も多く、附近に大旅館大食堂等所謂支那流の鮮やかな色彩を以てした裝飾は目を欺くばかりで支那にし此程の所ありやと只驚歎の聲を上ぐるのみ……惜むらくは之種の施設に之を動かすべき人の無きことを——（略）なれど相手國が支那丈け豫斷はゆるされません、再び何れかの土地に轉戰する樣な事態に立ち至らぬと限りません、其時こそ再び正義の矛を執つて起ち、君恩に酬ゆるの覺悟で御座います、銃後の皆樣、その時はまたより以上の後援と御鞭撻を願ひます（後略）

十二月二十一日



新一月二十二日 土曜　舊十二月廿一日 甲寅　友引　除　胃宿

諸判定廳暦　東京市本郷區湯島四丁目　高島易斷總本部　神誠師

▲一白　身ひいきの行あれば折角の吉日も凶に變ず▲二黑　ちん諾なる時は次第に成功のゐきに達し得べし▲三碧　危險に近づき居りて自覺せざることある日▲四綠　妨ぐる者もあれど又助けて呉るゝ者あるべし▲五黃　此まで苦心せし事も今日に至り成功見るべし▲六白　道路をまげすき定の方向に歩むが安全の日▲七赤　活氣滿ち和合もありて十分に立動かれる日▲八白　辯口文書なつゝしみ愛ひの後にのこらぬ樣すべし▲九紫　事は努力次第にて成るの日障害にたわむ勿れ

電話　讓受度し　平市二丁目（警察通）　古山ラヂオ店

二十二日（小名濱測候所發表）　滿潮　前八、〇五　後八、四〇　干潮　前一、四〇　後二、四〇

廣告

山野邊東次郎創製　[illegible]　効果頗る優秀　發賣元　山野邊藥局　平・五丁目

復寫鮮明　筆觸快適　ゼネラル　カーボン紙　（文）魁文堂　電話313番

平市新川町　五十嵐産婦人科　電三六九

産婦人科　外科　藥局　院長　木村寅次郎　醫學博士　內木宗八　藥劑師　大岩俊雄　入院隨意　病室完備　平市新川町十九番地　木村病院　電話一六四番

チフス豫防第一　恐ろしいチブス菌も　三共製內服ワクチン（大人用七錢　小人用二人分）服んで安心　皆樣御用意ありますか。若しなかつたら今スグ四十四番へ御電話下さい早速御屆け致します（但し在平市內だけ）　平市古鍛冶町一〇（縣社の下）　阿康藥局

絕對安心確實ナル　シンガーミシン販賣　絕對に故障がなく糸の調子も良く無料で敎授を受けて永久に使用せられ責任保證のミシンは安心して買へるシンガーミシンである　ミシンはシンガーに限る　家庭用ミシン　職業用ミシン　月賦大販賣　見切中古ミシン　部分品修繕　金融賃貸交換（カタログ定價へ進呈）　平市田町　シンガーミシン會社　石川ミシン商會

生花教授　池ノ坊　生花を懇切丁寧に御敎授いたします、お遊びがてら御出で下さい。平市四丁目和泉屋旅館　須藤まつの

レストラン　サロン　食事　喫茶　酒場を兼ねた　平田町　電三五二

外科（內臟外科及一般外科）　X光線科、花柳病　內科、小兒科　岩手醫學士　萬波勳　院長　前田清美　（自炊ノ便アリ　病室完備）　前田醫院　田町本町電話一二四番